

# 「ミャンマーで何が起きているの？」 ～平和の大切さを考えよう～

2月26日 ウェブ参加29名



小川モモウさん



藤永延代さん

小川さんは「日頃、私たちの活動にご理解ご協力いただいているパルコープの皆さんに改めて感謝を申し上げます。ミャンマーでは市民が自衛組織を結成して対抗していますが、戦力の差が大きいので戦うことができずに負けているばかり、殺されているばかりです。不服従運動※などで抗議している人々も、仕事の収入が無いので食べられるギリギリで命を支えて

いるだけでも1500人以上の人が殺害され、約1万2000人が拘束され、多くの人々が市外への避難生活を強いられています。最近では日本でマスコミ報道もないのですが、今も国軍による市民殺戮が行われています。来年は8月に総選挙が行われる予定ですが、国軍は選挙を成立させるためにさらに圧力をかけて無理やりにも投票させることが想定されます。そうならないように、国軍への経済支援を断ち、民主的選挙の援助が必要でしょう」と藤永さん。

「この1年間で、把握しているだけでも1500人以上の人が殺害され、約1万2000人が拘束され、多くの人々が市外への避難生活を強いられています。最近では日本でマスコミ報道もないのですが、今も国軍による市民殺戮が行われています。来年は8月に総選挙が行われる予定ですが、国軍は選挙を成立させるためにさらに圧力をかけて無理やりにも投票させることが想定されます。そうならないように、国軍への経済支援を断ち、民主的選挙の援助が必要でしょう」と藤永さん。

※不服従運動：市民の間で広がる、国軍への抵抗の意思を示すために法律や命令に背き非暴力的手段で抗議すること。職務を放棄したり抗議デモに参加したりする。

公開講座が開催された日は、ロシアがウクライナに軍事侵攻したという報道もあり、平和であり続けることの大切さを考えずにはいられません。ミャンマーへの関心も薄れないように、忘れず、みんなが学ぶ機会になりました。

いる状況です。これからも続くとなると本当に大変になります。今、一番に助けを求めているのは日本政府に対してです。私たちも親交も深く信用している国なので期待をしていますし、民主化政府が本場の政府だと認めて欲しいと願っています。私たちのように海外にいるミャンマー人はいろんな国の人に状況を説明して、助けを求める活動を行っています。早くこのような苦しみを終わらせて民主主義を取り戻したいです」と訴えられました。



# つながる、ひろがる2022 コープのピースアクションキックオフ集会

2月28日 ウェブ参加10名(組合員活動委員) 主催：日本生活協同組合連合会(日本生協連)



原水爆による惨事がふたたび起こらないようにという願いをこめて1976年から展示されている「第五福竜丸」からオンライン中継

全国の生協の組合員が集い平和活動をすすめるスタートとなるピースアクションキックオフ集会は、今年もオンラインでの開催となりました。東京にある第五福竜丸展示館から中継をつなぎ、パネルディスカッションの様子を配信。1954年に米国が行なった水爆実験で被曝した第五福竜丸のこれまでの歴史や乗組員の思いを紹介。「長年、証言活動に尽力されていた大石又七さんが昨年お亡くなりになりましたが、最後の命尽きるまで活動されました。これからは私たちが語り継いでいかなければ」との言葉に、それぞれの住んでいる地域でどんな活動ができるのか、考えさせられる機会になりました。

## 核兵器のない未来を子どもたちのために 私たちにできること

「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」  
にご協力をお願いいたします

パルコープのホームページで、オンライン署名ができます。集まった署名は、日本原水爆被害者団体協議会を通じて日本政府へ届けます。  
※署名はオンラインを基本としますが、オンライン署名ができない場合には、7ページ下の組合員サービスセンターにご連絡ください。

8月31日まで



# 2022年度 たべる\*たいせつ キッズクラブ

5月スタート

## 新メンバー募集!

主催：子育てサポートステーション

「春のおはなし」「春をたべよう」など2冊セットのテキストブック(初年度のみ)と、おたよりカードを春夏秋冬の年4回お届けします。カードやスゴロクもついてるよ!  
★5月初旬からお届けします



おたよりをたくさんくれたらごほうびもあるよ!!

※教材写真はイメージ

参加対象 おおむね5歳から小学生のお子さん  
年会費 初年度2,000円 ※兄弟姉妹で申し込む場合は、2人目から1,500円

以前に登録していた方は継続登録制度があります。

“食べるの大好き!”“食べるの楽しい!”おうちに届くワークブックを見ながら新たな発見をしたり、お料理したり、ワクワクドキドキがいっぱいです!!

これまでの活動紹介はホームページ →→→



2021度は残念ながら新型コロナの影響で、クッキングと見学会・収穫体験などみんなで集まってはできませんでしたが、おうちで「はつか大根」を育てたり、「オンラインでハロウィンパーティー」など3回のオンライン企画を開きました。



「オンラインでハロウィンパーティー」のようす(2021年10月31日)

募集 サポーターになりませんか!(ボランティア)  
「おたよりカード」に返事を書いたり、食育体験を企画します  
＜サポーターさんへの説明会＞  
日時：5月6日(金) 10:00~12:00  
場所：パルコープ京橋事務所(本部)

「キッズクラブ」と「サポーター」の申し込み・問い合わせ先

7ページ下の組合員サービスセンターへお電話ください。  
(キッズクラブの1次締め切り) 4月20日(水)

※途中退会の返金はありません。  
※お預かりした個人情報「たべる\*たいせつキッズクラブ」の運営や関連企画などの案内にのみ使用します。

いつでも入会OK

## 第3回 広げよう! 里親の輪を

お話し：大阪乳児院「里親支援機関おむすび」おおく大句さん

未来ある子どもたちのために、里親制度について知ることから初めてみませんか?



子どもの健やかな成長に必要な4つの柱を「存じですか?」  
①よく眠る②しっかりと食べる③ちゃんと遊ぶ④愛されること  
この4つの柱とともに『すべての子どもが自分らしく育つためには、あたりまえの生活を保障していくことが必要である』これは児童の権利に関する条約「子どもの権利条約」に明記されています。  
3歳まで乳児院で暮らしていたKくんは、昨年3月にMさんのお家にお引越しをしました。Mさんのお家は2階建ての一軒家で、ご夫婦と中2、中1、小4、小2、年長の男子ばかりの里子5人を預かり、通いの補助者とともに子どもたちを育てられています。  
Mさんご夫婦はファミリーホーム(小規模住居型児童養育事業)を運営されており、最大6名までの里子を「同居人」として迎え養育することが可能です。Kくんは里子たちと家族(きょうだい)のように寝食をともにしながら、毎日賑やかな大家族の末っ子としてのびのびと育っています。里子たちはそれぞれの実親の姓を乗り、Mさんのお家から地域の学校に通っています。実名(姓と名)は里子のアイデンティティ(自己認識)の一部であり大切なものです。Mさんのお家ではみんなお互いに名前前で呼び合っており、ご夫婦も里子から愛称で呼ばれています。

里親制度には5つのタイプがあります。詳しくはこちら→→→

